

「ライブ・イン・山北を振り返って」 吉田島高校 2年 吉川 星菜

私たちは、ライブ・イン・山北に出演させていただくにあたり、顧問の先生をはじめとして様々な意見を参考にし、よりよい演奏、お客さまが楽しんでいただけるようにアイデアを出しあい、チーム一丸となって活動してきました。

当日は緊張もあり、上手く出来なかったところが少しありましたが、笑顔で楽しく演奏することが出来ました。お客さまの手拍子があたたかく、楽しんでいただけていると実感



することができました。また、他校の演奏を聴いた中で、私たちに足りない数多くの良いところを勉強させていただける機会になり、今後の活動に生かしていきたいと思

います。最後にライブ・イン・山北2022を開催するにあたり、ご尽力いただいた実行委員会の皆さまありがとうございました。来年も開催できることを楽しみにしています。

令和5年山北町二十歳を祝う会 \*1月8日(日)\*

令和4年4月1日に民法改正により、成年年齢が18歳に引き下げられました。山北町では成人式を「山北町二十歳を祝う会」として名称を改め、これまで同様に20歳の方を対象に開催しました。まだまだ新型コロナウイルス感染症の終息の見通しが立っていないことから感染防止対策を講じたうえで行われた式典には、町外も含めて63名が参加し晴れの門出を迎えました。

第2部では小中学校でお世話になった先生方からお祝いの言葉をいただき、懐かしい思い出を振り返るスライドショーの上映が行われました。また、アトラクションの抽選会では、豪華景品に大いに盛り上がりしました。



(文・佐久間 善弘)

☆令和4年度 青少年指導員が関わった主な行事☆

4月14日	第1回協議会	10月22日	県西地域青少年指導員連絡協議会研究会(延期)
5月21日	県西地域新任青少年指導員研修会	11月27日	神奈川県青少年指導員大会 (神奈川県青少年指導員表彰式)
6月2日	第2回協議会		
6月25日	第41回青少年健全育成大会	12月1日	第4回協議会
7月19日	清水・三保地区環境浄化パトロール	12月11日	ライブ・イン・山北2022
7月20日	山北・岸・向原地区環境浄化パトロール	1月8日	令和5年山北町二十歳を祝う会
8月9日	第3回協議会	1月21日	青少年の健全化を進める県民大会
9月3日	野外体験活動研修会「わくわく自然教室」(中止)	3月16日	第5回協議会
10月2日	第1回やまきたスポーツの秋祭り	3月16日	青少年指導員だより第54号発行

--- 記事や活動について感想等があれば、声を聞かせてください! ---

山北町 青少年指導員だより

発行 山北町青少年指導員協議会 事務局 Tel 75-3649

会長に就任しました!

令和4年度青少年指導員協議会の活動は、新型コロナウイルスの流行に影響され様々な行事に制限がありました。しかし、後半ではウィズコロナの流れの中、徐々に緩和されライブ・イン・山北や二十歳を祝う会等のイベントの規模が復帰しつつあります。ライブインでは練習の成果を発表できて喜ぶ参加者たちの歓声に



ふれ、こちらにも励みになりました。

新年度は、さらに青少年の笑顔とふれあえるように青少年指導員一同、事務局ともに企画立案に努めていきます。今後とも青少年指導員協議会の活動に対してご理解とご協力をどうぞよろしくお願いいたします。(文・武井 靖雄)



第41回山北町青少年健全育成大会 \*6月25日(土)\*



第1部では、講師にロサンゼルスオリンピック体操・金メダリストの具志堅幸司さんを招いて、講演をして頂きました。

怪我で選手生命を絶たれそうになった時、本との出会い、仲間や恩師に励まされ努力を続けてきたこと、準備・練習の大切さ、心のモチベーションの大切さ、メダリストならではの貴重なお話をたくさんいただきました。

第2部では、令和4年度山北町「少年の主張」作文コンクールの表彰と作文発表を行いました。子どもたちの作文を聞いて、人との関わり大切さを改めて感じました。堂々と発表をしている姿は素晴らしかったです。

コロナの感染対策を行いながらの開催でしたが、たくさんの方に来場していただきました。



(文・磯崎 裕子)



# ライブ・イン・山北 2022

\*12月11日(日)\*

足柄上郡・南足柄市の5つの高校が参加したライブ・イン・山北は、今回3年振りに一般公開をおこなった開催となりました。

コロナの感染対策をしたうえで午前はリハーサル、午後から本番演奏に臨みました。私自身ライブを生で聴くのは初めてで、本格的な音響設備や照明、スモークの演出効果も素晴らしく高校生の迫力ある演奏に圧倒されました。

エンディングでは、各校のボーカルが一同にステージに立ち、出演者や観客全員が一体となり盛り上がる姿に感動しました。

高校生たちには、これからの人生、そのパワーを発揮してほしいと思いました。(文・若林 直則)



## 出演生徒の感想

### 「ライブ・イン・山北を終えて」 足柄高校 2年 手代木 一緒

今年度のライブ・イン・山北は、3年ぶりに一般公開をおこなった開催となり、家族や友人たちに精一杯の演奏を届けることができました。長引くコロナ禍で思うように活動ができず、発表の機会が失われている今、あのような素晴らしいステージで演奏させていただいたことに感謝しています。

特に、今年度はトリを務めさせていただき、本番はとても緊張していましたが、会場の盛り上がりにつられて、気付いたら楽しさの方が勝っていて、自分史上最高のパフォーマンスをすることができました。

他校の演奏を聴いて、新たな発見があったり、自分たちの演奏に課題が見つかったりしたので、今後の練習に活かしていきたいです。

改めて、このような機会を与えてくださった皆様、本当に貴重な体験をさせていただきありがとうございました。



### 「souvenir」 大井高校 2年 舘岡 心愛

軽音楽部に入って2ヶ月でこんな素敵なステージに立てるとは思っていませんでした。

他校の演奏をきいて、盛り上げ方や音楽の表現の仕方、その場の空気作りなど、色々なことを学べた良い1日でした。

会場に着くまでのわくわくも、他校の演奏をきいたときのドキドキも、スタンバイのと



きのはらはらも、一つになったときの感動も全て初めての経験で今までにないくらい楽しかったです。

最後に、背中を押してくれた軽音楽部のみんな、一緒にステージを盛り上げてくれた他校のみなさん、素敵な機会を設けてくださった主催の方々、スタッフの方々、本当にありがとうございました。どの瞬間も忘れられない思い出になりました。

### 「最高のライブ」 立花学園高校 2年 木藤 緋音

私は今回初めてライブ・イン・山北に出演しました。去年は観客として参加したのですが、今年是一般公開もあり去年よりも活気づいていたのでとても楽しかったです。

私は、一番最初の「AMERIA」のギターとして出演させていただきました。山北のホールはいつもライブをしている場所よりも広く、動きやすいし、音がとてもよく響いていたのでとても気持ちよくライブができました。私のバンド以外の立花学園のバンドもみんな楽しそうだったので出演してよかったなと思いました。

他校のバンドもとても刺激的で、ノリノリで聴いていました。私が知らない曲や、やったことのないジャンルの曲、聴いたことのないギターのリフや、音作りに目が離せませんでした。来年は引退してしまうので出演することはできませんが、観客として見に行きたいと思っています。来年もとても楽しみです。



### 「ライブ・イン・山北2022に参加して」 山北高校 2年 下地 紗麗



私は、今回初めてライブ・イン・山北2022のステージに立ちました。今回のライブは3年ぶりの一般公開だったため、前年と比べると盛り上がるライブだったと思います。私たちのバンドは、2曲演奏しましたが、演奏中は失敗することもありましたが、観客の方たちが手拍子などで盛り上げてくれたため、最後まで演奏を続けることができました。また、他校の演奏を見て学んだこと

が沢山ありました。他校の演奏では、自分たちにはない魅力が沢山感じられ、「私たちもこんな風になりたい。」と夢を持たせてくれました。ライブ終了後にも、「お疲れ様です。」など生徒同士で声をかけ合い、他校との関わりが増えたとともに、軽音楽部に入部して良かったと感じました。

この経験を生かし、私たちは、日々成長していこうと思います。